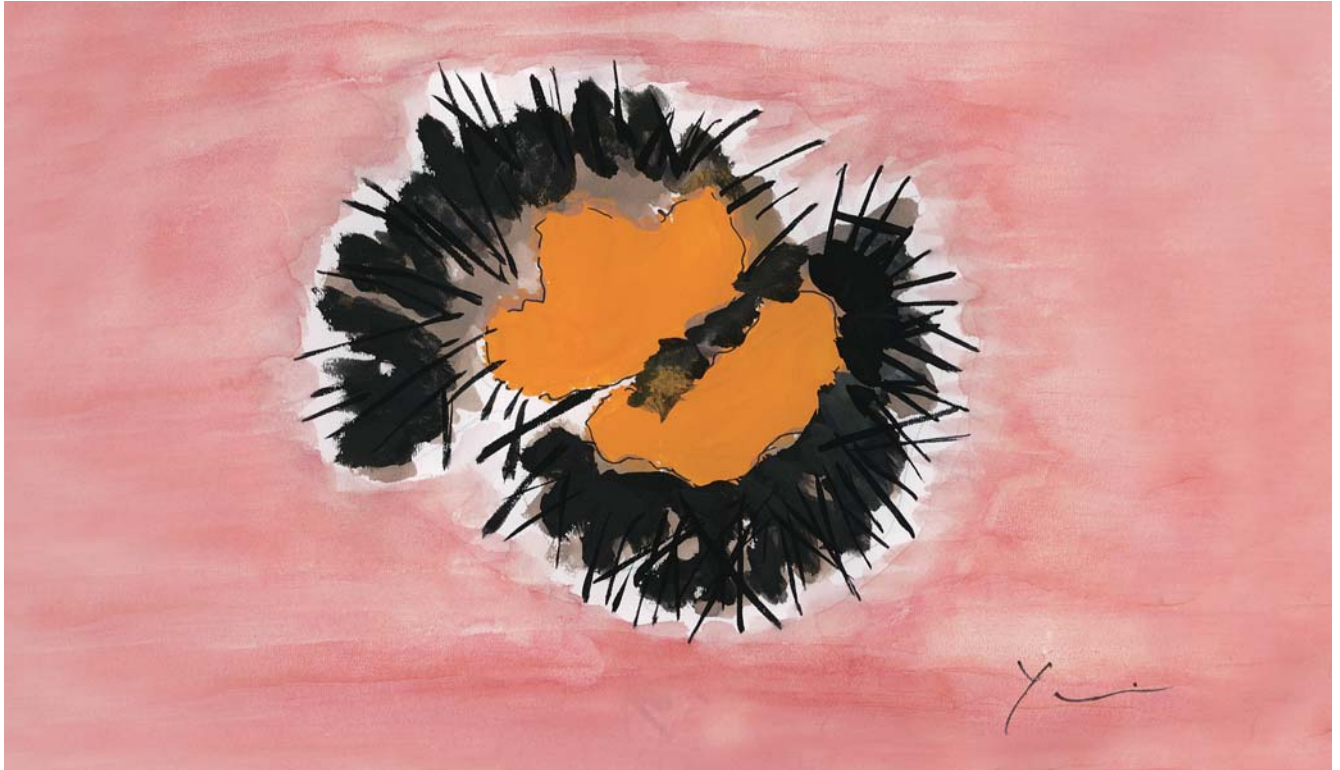


大阪府市場だより

第318号
 (平成30年8月25日)
発行
 大阪府中央卸売市場協会
 茨木市宮島1-1-1
 TEL (072) 636-3698
 FAX (072) 636-3699
 MAIL: 36983699@
 iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「うに」磯野 由美（磯丸運送）

第3回開場40周年記念市場まつり実行委員会を開催

同実行委員会（細田喜代司委員長＝府青果卸売協同組合副理事長）は、8月7日に第3回目の委員会を開催した。細田委員長が、「開催日まで、いよいよ3か月となりました。本日、皆様方の担当分野について、その進捗状況を説明いただき、まつりのイベント内容を実行委員会として決定していきたいと考えております」と挨拶、イベントの進捗状況など各項目について情報交換し、確認を行った。

まず、開場のレイアウトイメージについては、①昨年のオープニングの場所にメインステージを置き、そこでオープニングを行うこと、②鮭の解体・即売は例年より12番柱に近いところに置くこと、③徳島県から出展の「新鮮なっ！徳島号」は、水産大通りの12番柱の近くに通路をふさぐ形に置くこと、④今回初めて梅花中学校から出演いただけるチャアリーディングの公演場所は、高さが5m必要なこともあり、水産大通りの入り口屋外に設定すること、⑤JA産地ブースや青果仲卸コーナーは、水産大通りに配置し、会場の中央部分に休憩コーナーを適宜配置することにより、来場者が移動しやすく楽しみやすい空間を作り出すことなどを決めた。

産地メーカーの出展については、青果の18の産地と水産の4メーカー、そして徳島県の出展等が決まっております。イベント（案）が示され、了承された。

当日のスケジュール（案）として、8時30分から開会し、粗品進呈の開始、チャアリーディング演技、オープニ

市場まつりイベント(案)

項目	内容	等
粗品進呈	先着1,000名(果物)	
旬の野菜・果物の即売	大根、キャベツ、白ネギ、白菜、エノキ、椎茸他旬の野菜りんご(さんふじ)、みかん、柿他旬の果物	
旬の魚等の即売	養殖活け鯛、活けズワイガニ、ぶり、泳ぎヒラメ他 焼り物揚げ売、ちりめんじゃこ 他	
青果産地コーナー	展示、販売、試食	
新鮮なっ!とくしま号	なると金時の焼き芋他試食、すだち・なると金時等販売	
鮭の解体・即売	マグロ 解体・販売	
鮭のチャンチャン焼き	鮭のチャンチャン焼き試食・切り身の販売	
水産メーカーコーナー	おでん商材、珍味、焼きそば、冷凍水産物他	
加工食品の試食・販売	だし巻、う巻、日本茶、棒ずし、乾物	
関連店舗コーナー	串お好み焼、わらびもち、まんじゅう他	
協力店舗コーナー	寿司、お好み焼他	
スピードくじ(はずれなし)	空くじなし 多数豪華賞品あり	
子供広場・PRコーナー	模擬せり、連携大学ブース、天王寺動物園ブース、オレンジリボン、福祉ネイル	
巨大魚の展示		
手洗い体験コーナー	手洗いチェッカーを使い光でチェック!	
チャアリーディング	梅花中学高校	
プラスバンド演奏	市岡高校	
阿波踊り	2回公演	

ングセレモニーと続くスケジュールが示され、メインステージの活用については今後決めることとされた。粗品の提供については粗品を渡す担当を増員し、並ぶ時間の短縮に配慮することとされた。

広報については、府政だより、大阪府メルマガ、市町村広報紙のほか、スパー等のラックへのチラシの設置、鉄道会社などへのポスター掲示、MBS事前告知放送等の案が示され、了承された。このため、ラック用A4版のチラシを新聞折込用のB4版に加えて作成することが決まった。



卸売市場法改正で農林水産省企画官らが 視察・意見交換

農林水産省食料産業局食品流通課の戎井企画官、川添水産物係長と近畿農政局宮地食品企業課長、服部流通・企業係長の二行が、8月10日早朝、お盆を前に活気みなぎる市場内を、船木場長、宮前管理センター統括らの案内で視察した。午前4時15分の太物、5時のちりめん、5時10分の一般近海もの、6時の近郊野菜のせり、バナナ加工会社、青果仲卸店舗など、精力的に視察された。その間には、山口府市場管理センター(株)社長をはじめ、小笠原(株)うおいち北部支社長、板東(株)大水北部支社長、榎本水産物卸協同組合理事長、阪本(株)さかもと社長、東野青果卸売協同組合理事長他の皆さんらが市場の実情を説明された。

この後、7時30分から12時の間、水産卸売会社、水産物卸協同組合、青果卸売会社、青果卸売協同組合、開設者・指定管理者のそれぞれの代表者の皆さんと個別に意見交換会がもたれた。



阪本社長と意見交換



鮭のせりを見学



鮮魚のせりを見学



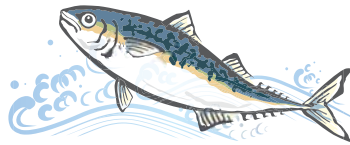
鮭のせり場で山口社長と意見交換



近郊せり場を見学



ちりめんのせりを見学



水産ごみ置き場の説明



拓新水産(株)で杉江相談役が説明



テーマ学習



「もずやん」「せりちゃん」のお見送り



「もずやん」缶バッジの提供

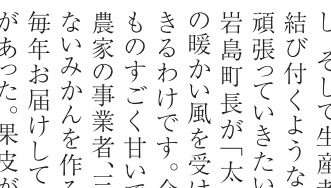
「府政学習会in府市場」一行が見学

大阪府では、府政を理解いただき、府庁をより身近に感じていただくため、府の施設等を見学するとともに、府の施策や取り組み等を知っていただく「府政学習会」を実施している。7月28日には、開場40周年を迎えた府市場で開催された。当日は台風接近の影響の中ではあったが、36名(内子供5名)の方が参加され、8時45分に管理棟展示ホールに集合、当日のスケジュールの説明の後、2班に分かれて市場見学に出発。最初に、水産仲卸店舗拓新水産(株)の杉江相談役からの魚の話に耳を傾け、子供たちは魚を触らせてもらって満足。次に、水産の大きなゴミ置き場や冷蔵庫棟を見学、そして水産仲卸棟の2階から店舗を見学。2階の青果エリアでは、青果と水産の取扱高などの説明を受け、青果仲卸棟2階から店舗を見学し、80分の見学を終えた。次に、管理棟7階会議室で、市場紹介のDVDを視聴後、テーマ学習として「見て、聞いて！府民の台所を支える市場の役割！」をテーマに、大阪府の石田指導・業務課長からクイズを取り入れたわかりやすい説明があり、よく理解できたという好評だった。

終了後には、もずやんオリジナル缶バッジや果物のお土産が提供される。1階展示ホールで、大阪府のマスコミ「もずやん」と市場の「せりちゃん」がお見送りに出ており、子供はもちろんだ大人の方も喜んで記念写真を撮っておられた。



「甘みと酸味のバランスがよく、さわやかな香りも楽しめるみかんとPR。試食した仲卸さんたちから今年もいいさばえとの声が上がっていた。」



「岩島町長が「太良町では、有明海の暖かい風を受けて甘いミカンができるわけです。今年は晴天続きでものすごく甘いです。行政、JA、農家の事業者、三位一体で他に負けないみかんを作ろう」と挨拶があった。果皮が緑色で中身の果実が熟したみかで、ジュースで



「東野達雄府青果卸売協同組合理事長が、「生産者の方が汗を流して、丹精を込めた野菜、果物をお送りいただきました。他市場にはないような商品をまとめて送っていただいております。皆様方が販売に努力し、そして生産者の方が再生産に結び付くような価格で、私も頑張っていきたい」と歓迎の挨拶。



佐賀県の太良町から今年も岩島正昭町長ら二行が、8月4日、ハウスみかんのPRのため、大果大阪青果(株)のせり場に来場した。

おっとうまい佐賀みかん
太良町からトップセールス

平成30年度
食品衛生指導員表彰
大阪食品衛生協会

大阪食品衛生協会では、毎年、食品衛生指導員として食品衛生の向上に貢献した方を表彰している。8月23日に、大阪ガス(株)ハグミエジウムで開催された食品衛生フォーラムで、府市場支部からは次の3名の方が表彰された。(敬称略)

- ◇山口 達也(大庄水産(株))
- ◇三谷 俊彦(株)おいち北部)
- ◇茄子 国友(重田総本店)



開会にあたり市場協会食品衛生部会長で食品衛生協会府市場支部長の酒井孝博(株)大果大阪支社長が、会「HACCPに沿った衛生管理について

衛 検 だより
「大阪版食の安全安心認証制度と」食品衛生自主管理点検記録表」のバージョンアップについて

毎月、水産物及び青果卸売店舗加工食品卸売店舗の皆様が食品衛生管理のために、項目に沿って点検している食品衛生自主管理点検記録表ですが、今回の更新で点検項目の見直しを行い項目数も1つ増やしてバージョンアップしました。

点検項目を見直すにあたって参考にしたのは、「大阪版食の安全安心認証制度」の認証基準です。この制度は、食の安全安心に積極的に取り組んでいる飲食店や食品販売店等を府が指定した第三者機関が認証するというもので、基準をクリアして認証されると「大阪育ちのこころちゃん」という認証マークを施設に掲示したり広告に使用できるようになります。基準にはHACCPの考えを取り入れており、全部で70項目あります。その中の衛生管理項目から必須である13項目

を皆様の点検記録表に挙げました。今年の6月に食品衛生法の一部が改正され、食品を扱う全ての事業者はHACCPに沿った衛生管理を実施することが決定し、この「衛検だより」のコーナーでもHACCPの導入方法について紹介しています。

日頃から自主点検記録表の衛生管理項目を確認し、満たすよう工夫することで食品衛生の意識が高まっています。

毎月末に、衛検職員が確認印を押しに各店舗を巡回します。項目についての不明点やHACCP導入についてのご相談等ありましたらお声がけください。



食品衛生指導員研修会・食品衛生講習会を開催

市場協会・食品衛生部会と大阪食品衛生協会・府市場支部、食品衛生検査所との共催により、8月8日午前11時から、管理棟会議室で開催された。

食品衛生指導員研修会
開会にあたり市場協会食品衛生部会長で食品衛生協会府市場支部長の酒井孝博(株)大果大阪支社長が、会「HACCPに沿った衛生管理について

食品衛生検査所の桂総括主査から、同協会の食品衛生指導員研修会での重点項目「HACCPの考え方に基づく衛生管理の実施」について説明があり、連絡事項として、記録表を11月頃までに市場協会に提出いただくよう依頼があった。

最後に、同支部食品衛生指導員部会長の榎本昭弘(水産物卸協同組合)理事が、「HACCPに沿った衛生管理は、事業の内容により、取り組み方もそれぞれですが、食品衛生指導員である私どもが模範となつて、HACCPに沿った衛生管理を推進し、当市場の衛生管理のレベルを上げてまいりたいと思っております」と挨拶しました。



食品衛生講習会
引き続き、講習会に進み、湯城食品衛生検査所長が、「HACCPの導入によりこれまでの衛生管理が

ガラッと変わるものではないかと感じます。世界的に見ても日本の衛生管理レベルは高いと言われておりまして、決して現状の衛生管理が悪いというものではございません。ただ、日本も国際化が進んでいる中、HACCPという国際標準の管理方法に基づいて管理していくというものです。皆様方のHACCPに沿った衛生管理の導入にあたりましては適切にアドバイス等させていただきます。市場の更なる衛生管理の向上に取り組みでまいりたいと思っております。

食の安全衛生管理アドバイザー(元大阪府食の安全推進課長)の西野俊治氏が「HACCPに沿った衛生管理(安全な食品供給とは)」をテーマに講演され、HACCPは「現在やっておられる衛生管理をも一度チェックしてもらおう、国の制度としてやってもらおう、ペーパーで記録に残してもらおう」ということであり、国内の食品に関する安全性を確保し、対外的に国際基準に準拠した管理体制を発信することから不可欠な取り組みであるとして述べられた。



湯城所長が「HACCPの導入によりこれまでの衛生管理がガラッと変わるものではないかと感じます。世界的に見ても日本の衛生管理レベルは高いと言われておりまして、決して現状の衛生管理が悪いというものではございません。ただ、日本も国際化が進んでいる中、HACCPという国際標準の管理方法に基づいて管理していくというものです。皆様方のHACCPに沿った衛生管理の導入にあたりましては適切にアドバイス等させていただきます。市場の更なる衛生管理の向上に取り組みでまいりたいと思っております。」と挨拶を述べられた。

梅花女子大学学生が「スムージーレシピ」を考案
同大学管理栄養学科の学生が「小松菜スムージー」を考案し、大阪鶴橋のカフェ「Click&Click」で8月末まで提供中。協力：府市場管理センター(株)プロモート



梅花女子大学学生が「スムージーレシピ」を考案
同大学管理栄養学科の学生が「小松菜スムージー」を考案し、大阪鶴橋のカフェ「Click&Click」で8月末まで提供中。協力：府市場管理センター(株)プロモート

衛生は目に見えない?

- 見た目できれい
- 微生物学的にきれい
- きれいの持続

衛生の見える化
顧客満足度アップ

講演の資料から

Softball ソフトボール大会

平成30年9月6日～13日・14日・19日・雨天延期
時間:13:30～、15:00～

決勝戦 9月26日(雨天の場合9月27日):14:30～
場所:摂津市青少年運動広場 ※決勝戦の場所は未定

文化祭 作品募集

絵画・写真・書道・生け花・陶芸・文芸作品(俳句・川柳・はがき絵等)・園芸作品(菊・盆栽・寄せ植え等)・手芸(刺繍・編物・パッチワーク・シャドーボックス・トルペイント・アートフラワー等)

申込み締切り日:平成30年9月21日(金)
作品搬入日:平成30年10月2日(火)
開催日:平成30年10月4日(木)、5日(金)
場所:管理棟7階 会議室

※人気投票を行い上位3名に賞を贈呈
※所定の申込書に記入の上、所属団体及び実行委員経由の上、市場協会(FAX:3699)へ申し込んで下さい。

府市場協会福利厚生部会(部会長小笠原元功(株)うおいち支社長)では、7月27日に26名が参加し、第3回目の卓球大会を開催した。1回戦には同じ会社・団体の方は対戦しない組合せとした。自由に練習できるように管理棟7階ホールを、府・管理センターの協力で提供いただいていることもあって、日ごろの練習成果を発揮され、熱戦が繰り広げられた。優勝は西村卓也氏(青果卸売協同組合丸北青果(株))、準優勝は佐藤利弘氏(青果卸売協同組合(株)マルマン)、3位は鳩岡史隆氏(株)うおいち北部と近藤勝久氏(府市場管理センター(株))で、それぞれ賞状と賞品が贈られた。



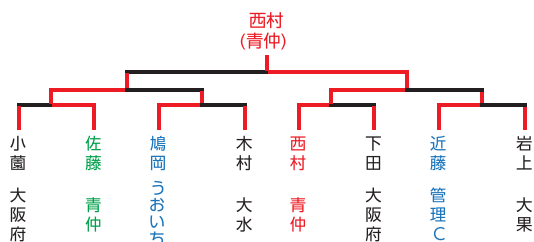
決勝戦 (西村氏(左)と佐藤氏)



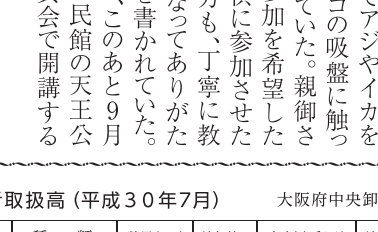
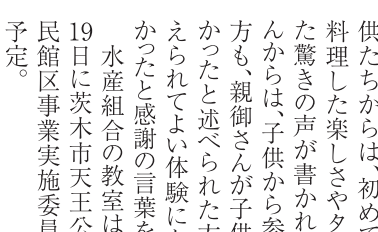
準決勝戦 (手前と奥の2試合)

卓球大会 結果

(準々決勝以上/敬称略)



第3回卓球大会 西村氏が優勝



「二日お魚料理教室」を開催 大阪府水産物卸協同組合

同組合(榎本昭弘理事長)では、8月8日に茨木市保健医療センターで恒例の「二日お魚料理教室」を開催し、茨木市内の抽選で選ばれた小学生4～6年の24名とその保護者6名がアジアスルメイカ料理に挑戦した。

今回の料理教室は、市が主催する「夏休みこどもクッキング」の一環として実施されたもの。同組合振興委員会の長尾委員長、多田理事、大長水産(株)の坂本さん、(株)はまじま水の井上さんのほか卸会社の(株)うおいちから三谷さん、(株)大水から生島さんが講師陣となり、茨木高校の先生2名、学生5名、茨木西高の生徒2名、学生1名が参加した。

卸売業者取扱高(平成30年7月) 大阪府中央卸売市場

卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果	野菜	8,661	90.6	2,075,391	115.2
	果実	4,715	94.3	1,777,642	104.0
	小計	13,376	91.9	3,853,033	109.8
水産物	生鮮水産物	1,431	89.2	1,340,231	92.0
	冷凍水産物	255	93.4	271,933	86.1
	加工水産物	867	90.6	962,468	97.5
	冷凍食品	343	98.6	165,583	100.0
	小計	2,897	91.0	2,740,215	93.7
卸売業者計		16,273	91.7	6,593,248	102.5

開場日数 7月 平成30年 22日 29年 23日

【大阪府からのお知らせ】

OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO2025

World Expo 2025 Candidate

2025 万博 大阪・関西へ